

ことばの歳時記

金田一春彦



新潮文庫

ことばの歳時記

新潮文庫

き - 5 - 1



著者	金田一春彦	昭和四十八年八月三十日 平成八年六月二十日 三十八刷改版行
発行者	佐藤亮一	平成八年十二月五日 四十一刷
発行所	新潮社	
郵便番号	東京都新宿区矢来町一七一二	
電話	編集部(03)3266-1544	
読者係	(03)3266-1511	
振替	○○一四〇一五八〇八	

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが小社読者係宛てご送付
ください。送料小社負担にてお取替えいたします。
価格はカバーに表示しております。

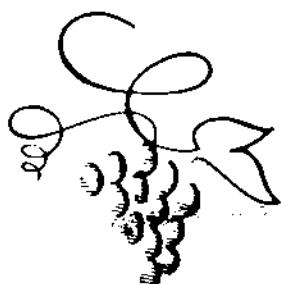
印刷・二光印刷株式会社 製本・株式会社植木製本所
© Haruhiko Kindaichi 1973 Printed in Japan

ISBN4-10-121501-4 C0181

新潮文庫

ことばの歳時記

金田一春彦著



新潮社版

目

次

一月

一日	季節のことば	二〇
二日	嫁が君	二
三日	百人一首	三
四日	数の子	三
五日	松の縁	西
六日	ゆずりは	五
七日	ゾウスイ	六
八日	門松の行くえ	七
九日	ダイゲンの法	八
一〇日	ツクバネ	九
一一日	幕の内	一〇
一二日	フトン	一
一三日	フトンを着る	二
一四日	ないじやなし	三
一五日	みかさ山	四
一六日	タカ狩り	五

一七日	「いやだわ」	二六
一八日	マント	二七
一九日	おでん	二八
二〇日	義仲の悲劇	二九
二一日	火のこと	三〇
二二日	大寒	三一
二三日	出雲のワニ	三二
二四日	冬と寒	三三
二五日	奈良田	三四
二六日	ウソ替え	三四
二七日	降っている	四五
二八日	句読点	四六
二九日	ツララ	四七
三〇日	クジラ	四八
三一日	あんか	四九

睦月

ニ　月

一 日	イロリ	西
二 日	冷暖房	五
三 日	日本の鬼	五
四 日	春立つ	五
五 日	この花	五
六 日	金持ちのランク	五
七 日	タニヒヤ	六
八 日	祖谷のことば	六
九 日	ゆき	六
一〇 日	初音	六
一一 日	万歳	六
一二 日	月白む	六
一三 日	苗字	六
一四 日	三遷の教え	六
一五 日	西行	六
一六 日	風邪	六

如月

一七 日	大槻文彦	セ
一八 日	深刻と申告	セ
一九 日	蓄音機	セ
二〇 日	白魚	セ
二一 日	シラウオとシロウオ	セ
二二 日	「シメ」と「ンマ」	セ
二三 日	うすらい	セ
二四 日	さえかえる	セ
二五 日	春浅し	六
二六 日	ハコベ	六
二七 日	芽ぐむ	六
二八 日	たこ	八
二九 日	出世魚	八

三月

一日	ウグイスの異名	四
二日	マグロとカツオ	金
三日	ジョウシの節句	火
四日	ツバキ	金
五日	ツバキの島	火
六日	春のあじろ	火
七日	いろは組	火
八日	はだれの雪	火
九日	明治は遠く	火
一〇日	陸軍のことば	火
一一日	東風	火
一二日	お水取り	火
一三日	表札どろぼう	火
一四日	たきぎ	火
一五日	梅ワカ忌	火
一六日	試験にあたる	火

一七日	大手をふる	一〇〇
一八日	でんがく	一〇一
一九日	彼岸	一〇二
二〇日	帰る雁	一〇三
二一日	おはぎ	一〇四
二二日	創始者の苦心	一〇五
二三日	沈丁花	一〇六
二四日	大学づくし	一〇七
二五日	電気の日	一〇八
二六日	山笑う	一〇九
二七日	たねまき	一一〇
二八日	春雨	一一一
二九日	月形半平太	一一二
三〇日	桃李物言わざれども	一一三
三一日	サイグサ	一一四

弥生

四月

一日	四月一日さん	一八
二日	記憶術	一九
三日	かげろう	二〇
四日	タンポポ	二一
五日	かすみ	二二
六日	のたりのたり	二三
七日	ヨメガサラ	二四
八日	花まつり	二五
九日	おシャカになる	二六
一〇日	やすらい祭	二七
一一日	ミミナグサ	二八
一二日	スズメとシジミ	二九
一三日	花は桜木	三〇
一四日	川と皮	一三
一五日	出雲のお国	一三
一六日	摘み草	一三

一七日	三枝の礼	三四
一八日	かにひ	三五
一九日	酒祭	三六
二〇日	花のいのち	三七
二一日	ツボスミレ	三八
二二日	野球放送	三九
二三日	菜の花	四〇
二四日	芽やなぎ	四一
二五日	赤鼻	四二
二六日	春の日なが	四三
二七日	うららか	四四
二八日	力ネに恨みは	四五
二九日	やまぶき	四六
三〇日	夕波千鳥	四七

卯月

一五

五 月

一 日	レンゲの花	一五〇
二 日	八十八夜	一五一
三 日	山鳥	一五二
四 日	琵琶	一五三
五 日	鯉の滝のぼり	一五四
六 日	キンポウゲ	一五五
七 日	夏は来ぬ	一五六
八 日	かほ鳥	一五七
九 日	おかあさん	一五八
一〇 日	ウカイ	一五九
一一 日	おたまじやくし	一六〇
一二 日	鳥の名	一六一
一三 日	木の芽	一六二
一四 日	ゴリヨウ祭	一六三
一五 日	上がるも下がも	一六四
一六 日	かづら	一六五

六 月

一 七 日	牡丹の香	一六六
一 八 日	三社祭	一六七
一 九 日	カイコの異名	一六八
二〇 日	初ガツオ	一六九
二 一 日	ウの花	一七〇
二 二 日	千秋楽	一七一
二 三 日	ツバメ	一七二
二 四 日	つめくさ	一七三
二 五 日	ホトトギス	一七四
二 六 日	中央線	一七五
二 七 日	日本のバラ	一七六
二 八 日	西洋のバラ	一七七
二 九 日	ミカンの花	一七八
三〇 日	猫も杓子も	一七九
三一 日	トカゲ	一八〇

六月

一 日	衣がえ	一八
二 日	横浜英語	一金
三 日	カッコが鳴く	一六
四 日	チマキ	一七
五 日	アメリカシロヒトリ	一八
六 日	ミズスマシ	一九
七 日	長さの単位	一九
八 日	いすれをあやめ	一九
九 日	クイナの声	一九
一〇 日	時の記念日	一九
一一 日	つゆ	一九
一二 日	うるさい	一九
一三 日	さなえ	一九
一四 日	田植え	一九
一五 日	名無しの権兵衛	一九
一六 日	アジサイ	一九

水無月

一七 日	かのこ	一一〇
一八 日	青梅	一一〇
一九 日	仏法僧	一一〇
二〇 日	父の日	一一〇
二一 日	つゆ晴れ	一一〇
二二 日	血を吐く	一一〇
二三 日	カゲキヨ	一一〇
二四 日	ムラサキカタバミ	一一〇
二五 日	ゲンジボタル	一一〇
二六 日	頭を刈る	一一〇
二七 日	カイツブリ	一一〇
二八 日	曾我びいき	一一〇
二九 日	さつきやみ	一一〇
三〇 日	愛染かつら	一一〇

七 月

一 日	富士	二六
二 日	はんげしょう	二七
三 日	お中元	二八
四 日	雨男	二九
五 日	油断一秒	三〇
六 日	カワセミ	三一
七 日	機を織る	三二
八 日	ゆかた	三三
九 日	返り梅雨	三四
一〇 日	四万六千日	三五
一一 日	から蒸し	三六
一二 日	パイナップル	三七
一三 日	ユリ	三八
一四 日	ご賞味下さい	三九
一五 日	ハス	三〇
一六 日	そうめん	三一

一七 日	祇園祭	一〇〇
一八 日	メダカ	一〇一
一九 日	青田	一〇二
二〇 日	土用	一〇三
二一 日	お化けと幽霊	一〇四
二二 日	ウナギ	一〇五
二三 日	ゲンノショウコ	一〇六
二四 日	フキの葉	一〇七
二五 日	虹	一〇八
二六 日	ご来迎	一〇九
二七 日	かんがり	一〇一
二八 日	月見草	一〇二
二九 日	グレープ・フルーツ	一〇三
三〇 日	あとじさり	一〇四
三一 日	蚊取り線香	一〇五
文月		一〇六

八月

一日	隅田川	一五〇
二日	水泳	一五二
三日	露店	一五三
四日	オケラ	一五四
五日	ネブタ	一五五
六日	雷	一五六
七日	クワバラ	一五七
八日	瓜	一五八
九日	立秋のころ	一五九
一〇日	雨乞い	一六〇
一一日	左うちわ	一六一
一二日	ナス	一六二
一三日	天の川	一六三
一四日	しびれる	一六四
一五日	湯水のように	一六五
一六日	大文字	一六六

一七日	星の和名	一六七
一八日	朝顔	一六八
一九日	けさの秋	一六九
二〇日	スイカ	一七〇
二一日	ヒグラシ	一七一
二二日	カゴメ	一七二
二三日	寄せる波・返す波	一七三
二四日	地蔵盆	一七四
二五日	サルスベリ	一七五
二六日	キキョウ	一七六
二七日	八丈島	一七七
二八日	離島	一七八
二九日	線香花火	一七八
三〇日	トンボ	一七八
三一日	キツツキの声	一七八

葉月

一六一

九月

一日	秋風	二八四
二日	秋の扇	二五
三日	星はスバル	二八六
四日	たかしお	二八七
五日	萩大名	二八八
六日	ツマグレナイ	二八九
七日	カマボコ	二九〇
八日	露	二九一
九日	虫を聞く	二九二
一〇日	十五夜お月さん	二九三
一一日	月の出	二九四
一二日	くつわ虫	二九五
一三日	ヘチマ	二九六
一四日	秋雨	二九七
一五日	放生会	二九八
一六日	大きい小さい	二九九

長月

一七日	五里霧中	三〇〇
一八日	だらだら祭	三〇一
一九日	うまそな子	三〇一
二〇日	関西語の勢力	三〇三
二一日	きぬた	三〇四
二二日	めはじき	三〇五
二三日	彼岸花	三〇六
二四日	城山	三〇七
二五日	ヒノハツナツメ	三〇八
二六日	雨の形容	三〇九
二七日	スキ	三一〇
二八日	カリのたより	三一一
二九日	サンマ	三一二
三〇日	落ち鮎	三一三

十 月

一 日	桐一葉	三六
二 日	バッタ	三七
三 日	こおろぎ	三八
四 日	ミノムシ	三九
五 日	宮城野のウズラ	三一
六 日	クズの葉	三二
七 日	ガンモドキ	三三
八 日	すだく	三四
九 日	日の愛護デー	三五
一〇 日	綱引き	三六
一一 日	アケビ	三七
一二 日	芋いろいり	三八
一三 日	道行き	三九
一四 日	カカシ	三一〇
一五 日	秋寒し	三一
一六 日		

一七 日	夕焼け小焼け	三二
一八 日	野菊	三三
一九 日	三つ四つ二つ	三四
二〇 日	エビス講	三五
二一 日	二十六夜	三六
二二 日	早慶戦	三七
二三 日	玉かつま	三八
二四 日	十津川郷	三九
二五 日	天プラそば	三四〇
二六 日	木の実	三四一
二七 日	シカ	三四二
二八 日	鹿の声	三四三
二九 日	秋の空	三四四
三〇 日	ピヨ	三四五
三一 日	上洛	三四六
神無月		三四七

十一月

一日	灯台ちがい	三〇
二日	お前百まで	三一
三日	「明治」のよみ方	三二
四日	けんぱなし	三三
五日	トキ色	三四
六日	牡蠣と柿	三五
七日	読書週間	三六
八日	逝く秋の	三七
九日	秋の暮れ	三八
一〇日	亭主と女房	三九
一一日	初しぐれ	三〇
一二日	鳥瓜	三一
一三日	そこはかとなく	三二
一四日	二の酉	三三
一五日	七五三	三四
一六日	もみじ	三五

霜月

一七八日	秋のニシキ	三六六
一八九日	落花生	三六七
一九〇日	南山を見る	三六八
一九一日	都鳥	三六九
一九二日	夜なべ	三七〇
一九三日	たき火	三七一
一九四日	働く	三七二
一九五日	ジョウビタキ	三七三
一九六日	さざんか	三七四
一九七日	「ギオロン」	三七五
一九八日	小春	三七六
一九九日	ミソサザイ	三七七
二〇〇日	すきやき	三七八
二〇一日	越後の雪	三七八

十二月

一日	封切り	三八二
二日	毛皮	三八三
三日	田子の浦	三八四
四日	霜柱	三八五
五日	冬あおい	三八六
六日	熊掌	三八七
七日	アラレ	三八八
八日	大根	三八九
九日	漱石忌	三九〇
一〇日	木枯らし	三九一
一一日	電話のはじめ	三九二
一二日	御神渡り	三九三
一三日	クシャミ	三九四
一四日	赤穂義士	三九五
一五日	アキハバラ	三九六
一六日	炭火	三九七

あとがき

一七日	臥薪嘗胆	三九八
一八日	千鳥足	三九九
一九日	しもやけ	四〇〇
二〇日	十二進法	四〇一
二一日	もういくつねると	四〇二
二二日	冷たい	四〇三
二三日	冬至	四〇四
二四日	クリスマス・イヴ	四〇五
二五日	メリーカリスマス	四〇六
二六日	白寿	四〇七
二七日	木と紙の家	四〇八
二八日	ピンからキリまで	四〇九
二九日	駆けずる	四一〇
三〇日	海苔	四一一
三一日	年忘れ	四一二
師走		四一三